

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301
TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

石油コークスの製造量減少傾向

11月16日から、中国石油天然気股份有限公司（CNPC）広東石化分公司は石油コークス水素製造複合設備で製造し、製造された水素の純度は世界最高水準の99.99%を達成している。

この装置は石油コークス100%から水素を製造する中国初のプラントで、GE社の6.5MPa急冷方式のガス化技術を採用し、石油精製工程の副産物である石油コークスを原料とし、変換と浄化処理を経て、水素と燃料ガスを製造する。1時間当たりの石油コークス消費量は231.09トンで、年間16億m³の水素と31億m³の燃料ガスを生産する。

中国の石油コークス業界報告書によると、世界全体から見ると、中国原産の石油は硫黄分含有量が低く、低硫黄コークスの主要生産国である。中国石油天然ガス集团有限公司（CNPC）と中国石油化工集团有限公司（SINOPEC）による低硫黄コークスの生産は全体の93%を占めた。両社は省エネ・CO₂排出削減に取り組んでおり、水素製造プラントを拡張し、コーキング率を下げている。2021年中国の石油コークス生産量は211万トンで、2018年より45%減少した。2022年はさらに減少する見込みである。

中国石油ニュースセンター等